

D 共助の風土を広域的に育むには

現状 & 今後の施策・事業・アクション

期待する社会的成果

見たい未来の風景



私たち

未来の種 idea
ちもり会社

非営利で支援をするのではなく、営利でソーシャルビジネスを行う会社組織。プロダクトを販売したり、商品の企画をすることで、売り上げをつくりながら、プロ的に地域を支援する仕組み。

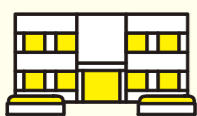
未来の種 idea
ちもり基金

ちもり会社や関連する事業利益の一部を使って幸せの経済循環を目指す基金。地域でチャレンジするとき、民間のスピード感で必要な時に必要な支出ができるようにする。

未来の種 idea
ちもり大学

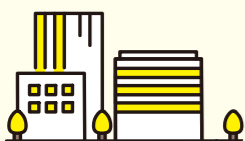
助け合いの文化を醸成していくために、まずは共助の体験をすることで、みんなで共助について学び、考える機会をつくる。

行政
(県・自治体)



県：官民共創事業の推進
県：新しい組織（共助を未来共創）
県：広域的な連携

民間・企業



● (一社)ちもりの設立 2023年8月～
● ちもり会社の設立 2025年2月～
● 「社会性」と「経済性」を両輪に

活動的な
子供・若者が
増える

ファン
コミュニティの
メンバーが
増える

税金
(基金)が
増える

行政が
連携した
新しい組織
が生まれる

世帯人口が
増える

共感を営む
イベントの
増加

手元足元の
商品
(モノ・コトなど)
が増える

幸せの
経済循環が
生まれ
増える

自分が
循環の中に
いる実感値

広域での
共助活動の
増加



みんなが自然体で幸せが連鎖し循環する未来